

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2単位	キャリアデザイン論	山口 憲二	1年次	春

授業のキーワード	キャリア、仕事、人生観、企業、職種、業界、就職
授業の概要	現代社会におけるキャリアおよびそのデザインについて、現状、変化の動向、課題についてその構造を一般論と数多くの事例から講義します。また現代の産業社会、業界構造、業務内容を解説し、受講生各自がこれからの短大生活と卒業後の進路を主体的に考えるための知識とヒントを提供します。
期待される学習成果（目標）	1. キャリアおよびそのデザインとは何か、文脈に応じて自分の言葉で説明できる。 2. キャリアおよびそのデザインの一般的な特徴と基礎的な理論について理解し、具体的な事例を分析することが出来る。 3. 短大生活と卒業後の進路を主体的に考えることができる。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	キャリアデザインの意義と学生生活	「キャリアとは仕事を中心とした経験の連鎖」「デザインとは思いの表現 意識化」である。キャリアデザインの意義はキャリアの自律性を確保し、より充実した人生を送ることにある。その第一歩は今日から始まる。	第9講	業界・企業・仕事を知る（2）	家電、事務機器に関する業界として、メーカー、販売会社の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第2講	学ぶ意味、働く意味、生きる意味（1）	大学生になって改めて何のために学ぶのかを考えたい。それは働く意味を考えることにもなり、最終的には生きる意味につながる。そして生きる意味を考えることの限界と「生きる責任」という考え方に至る。	第10講	業界・企業・仕事を知る（3）	旅行に関する業界として、旅行代理店、ホテル等の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第3講	V.フランクルのキャリア論	人生の3種類の価値（創造価値、体験価値、態度価値）	第11講	業界・企業・仕事を知る（4）	金融・証券および人材派遣業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第4講	学ぶ意味、働く意味、生きる意味（2）	再度、学ぶ意味、働く意味、生きる意味について考え、ここまでをまとめを行う。	第12講	業界・企業・仕事を知る（5）	流通、アパレル、IT・コンサル業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。
第5講	現代社会とキャリア（1）	戦後の経済・社会について知識を整理し、キャリアデザインとの関係を考える。	第13講	業界・企業・仕事を知る（6）	地域のマスコミ業界の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。また、地方公務員のキャリア事例について紹介する。
第6講	現代社会とキャリア（2）	国際化、グローバル化とキャリアデザインとの関係を考える。また、映像で企業の事業や仕事の現場を解説する。	第14講	職業興味検査	職業興味検査を行い、そのしくみを解説しながら自己の興味を分析する。
第7講	現代社会とキャリア（3）	前回の続き、2、3の事例を紹介し、国際化、グローバル化とキャリアデザインとの関係を考える。	第15講	まとめ	自分を知る、社会を知る、企業・仕事を知るを柱として学んできたことから、改めて「人生を充実させること」につなげて整理する。
第8講	業界・企業・仕事を知る（1）	自動車に関する業界として、自動車メーカー、部品メーカー、自動車販売会社の主な企業、ビジネスモデルと仕事を紹介する。そのことから、学生時代をどのように過ごすべきか、社会に出てからどのように能力を開発するべきかを考える。	定期試験		
評価方法		定期試験 40%、レポート 40%、毎時のコメントメールの内容 20%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
山口憲二編著「200万人のキャリアデザイン講座」現代図書			山口憲二編著「キャリアデザインの多元的探究」現代図書		